

# 会 議 録

## 1 会議名

第 8 回上越市消防団適正配置検討委員会

## 2 議題（公開・非公開の別）

- (1) あいさつ（公開）
- (2) 消防団員アンケート及びヒアリングの結果について（非公開）
- (3) 報告書（素案）の検討（非公開）
- (4) 今後のスケジュールについて（非公開）
- (5) その他（非公開）

## 3 開催日時

平成 30 年 10 月 18 日（木） 午後 2 時 00 分から午後 4 時 15 分まで

## 4 開催場所

上越市役所第一庁舎 402 会議室

## 5 傍聴人の数

0 人

## 6 非公開の理由

上越市審議会等の会議の公開に関する条例第 7 条第 1 項第 4 号の「意思形成過程」に該当するため。

## 7 出席した者（傍聴人を除く。）氏名（敬称略）

- ・ 委 員：田村圭子、広瀬幹夫、大滝利彦、杉本正彦、山本啓一
- ・ 事 務 局：笠原浩史、浅野克未、田村晋一、岩崎健治、伊倉大輔、竹内巨樹、  
渡邊一真

## 8 発言の内容（要旨）

岩崎副課長： 本日は、委員の皆様におかれましてはご多用の中ご参集を賜り、誠にありがとうございます。

定刻となりましたので、ただ今から第 8 回上越市消防団適正配置検討委員会を開催させていただきます。

本日、進行を務めさせていただきます、危機管理課、岩崎です。

よろしく願いいたします。

それでは、次第に基づき会を進めさせていただきます。

「次第2 あいさつ」ということで、田村委員長からお願いいたします。

田村委員長 : 北海道で地震がありました。皆さんはどんな風にご覧になりましたでしょうか。北海道には、上越市の職員も応援に駆けつけてくださり、生活再建支援業務を行っていただきました。私は安平町（あびらちょう）に入り、質の良い生活再建を実現するために、被災建物の調査をして罹災証明書をお出しするという業務を、上越市をはじめとした市町村の皆さんや新潟県の皆さんと1ヶ月半程続けていました。

今年は、水害や土砂災害、大阪北部の地震、北海道の地震に停電騒ぎと災害が頻発しています。このような状況で、ますます地域の人材確保が求められており、様々なところで災害対応についての検証会議が立ち上がっています。国や都道府県はその人材から住民のリーダーになってほしいと思っている一方で、どこも人材確保が厳しくなっているというのが現状です。

常備の消防や警察、災害対応する行政も考えを改めなくてはいけないのは、自助や共助を支援する専門職能としての消防や行政というように、今後は立ち位置を変えていかなければならないということです。これを、日々災害対応を行ってきて感じました。

地域の防災リーダーとしての消防団の位置付けは変わらないと思うので、この消防団を地域の防災リーダーとして活動していただくために、どういう風に育てていくのかということも議論したいと思っていますので、本日もよろしく願いいたします。

岩崎副課長 : 田村委員長、ありがとうございました。

それでは、委員会の公開は、ここまでとさせていただきます。

なお、委員会終了後、午後4時頃から田村委員長、広瀬副委員長からぶら下がり取材に対応していただく予定ですのでご承知おき

ください。

報道関係者の皆様は、ご退席をお願いします。

9 問合せ先

上越市危機管理課

TEL : 025-526-5111 (内線 1864)

E-mail : [kikikanri@city.joetsu.lg.jp](mailto:kikikanri@city.joetsu.lg.jp)

10 その他

別添の会議次第も合わせてご覧ください。